

北海通和愧  
農神大忌  
八日三節有親友





大阪市南區江道一丁目  
藤子逸之博

お定まりの想い

著書の上、喜ぶ可き不

主支胡包の口話

未成水にりか

株名取没之の件

今一の区わきのりこ二を

五百餘株(わを持株を別として)

一美をりりたる者なり

之をせ生回華せのり

川流成流せ一の決

心るも何事か

助さるなり

等式草の五月迄

決定(海軍方面より)

...

助と申すは、  
軍武部は五月三日に  
決定し海軍方面より

一全七枚の申すの事

心は訪向の事と申す也

中川中宿と林氏御が

出ても便利と付お尋

御事と申すは、うわに

前便申すは、

中宿の確定

友人、招待状書送

先任女如

三番物を行列か得た

は郵送か

行列と云れば中宿より此は準備  
と云ふは、鉄道便ゆわむに随時  
の差違にあらざる方と云ふ  
ことと不共の注意なり

千他のり、取手あり、古

こゝも不荒の注意の事

于他の了り、理あるを、甚  
様々、其、念、申上、此、  
時、の、不、所、於、命、の、目  
を、ま、し、る、所、に、  
只、一、日、の、間、に、  
三月十日、  
時、あり

八田光太郎

以上一七十八日、試験終了  
後、銀行員、及び、我、等、社、一  
同、去、路、之、定、時、也、を、扱、付  
の、要、務、用、実、行、可、六、日、  
際、の、事、由、申、上、  
乃、市、政、の、此、一、日、に、  
行、あり、申、上、可、六、日、  
漫、教、師、の、大、采、の、大

品、一、魚、鱈、魚、油、  
三月十日  
附本也

八、田、光、忠、心、  
行、事、

一、七、十、八、日、試、験、了、

一、銀、行、負、負、の、科、算、社、一、

一、吉、野、之、定、持、也、を、扱、付、

一、安、野、敬、用、実、作、百、六、の、師、

一、取、の、事、中、身、也、

一、乃、市、政、の、此、一、は、抗、お、像、し、

一、行、あ、り、ま、り、六、の、十、日、抗、

一、漫、教、証、也、大、采、の、大、

一、あ、た、し、札、帳、差、り、記、